

－ 蕪崎市の財政状況を公表します －

蕪企告示第3号

蕪崎市財政状況及び健全化判断比率等の公表に関する条例第2条及び第4条の規定に基づき、平成21年9月30日現在における蕪崎市の財政状況及び平成20年度健全化判断比率等について、次のとおり公表する。

平成21年11月1日

蕪崎市市長 横内 公明

歳入歳出決算審査意見書

平成21年5月27日から7月13日まで平成20年度蕪崎市一般会計、各特別会計及び各企業会計の歳入歳出決算審査を行い、各会計とも適正妥当であると認められた。

財政健全化審査意見書

審査に付された健全化判断比率及び資金不足比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められた。

蕪崎市監査委員 小松 常信
同 石井 錦一

この「財政状況の公表」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを市民のみなさんに広く知っていただくため、毎年広報により公表するものです。

今回は、平成20年度の決算状況のほか、平成21年度の予算の補正状況について、その概要を公表します。

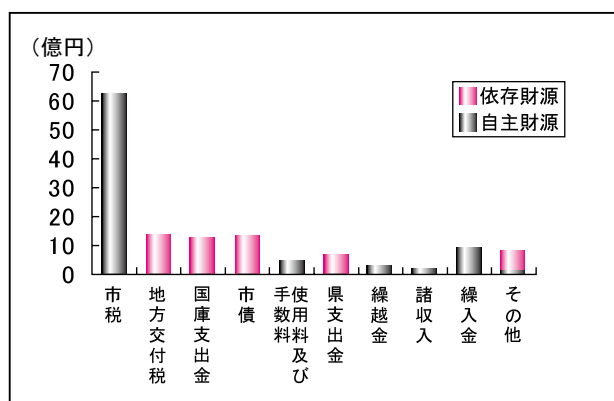
また、昨年から施行された地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、市財政の健全化判断比率等についての概要も公表します。

また、昨年度は、蕪崎市連結バランスシートを掲載しましたが、今年度から新たな新地方公会計制度が導入され、より市民のみなさんにわかりやすい財務諸表を公表をすることになりました。

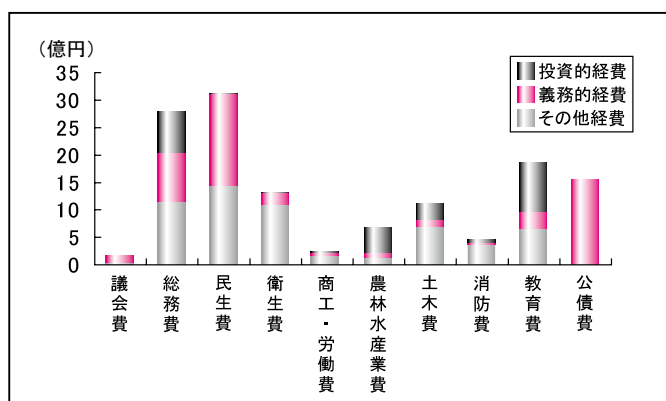
現在、これらを作成中ですので、1月号の広報に掲載する予定です。

一般会計決算

歳入総額 135 億2,894万1千円 歳出総額 130 億6,941万9千円



■**依存財源** 国や県に頼らなければ収入できない財源：39.2%
■**自主財源** 蕪崎市が自主的に収入できる財源：60.8%



■**投資的経費** 学校や道路といった社会資本を整備するための経費
■**義務的経費** 人件費（報酬・給与等）、扶助費（児童手当・生活保護費等）、公債費（借入金返済）
■**その他の経費** 積立金、施設の維持経費、団体補助金

市の平成20年度決算における歳入は、地方交付税が減額となったものの、市税の収入を維持するとともに基金等を活用したため、自主財源の比率も前年度と同水準となりました。一方、歳出においては蕪崎西中学校の建設、穂坂自然公園用地の取得等により投資的経費が対前年度1億5千万円の増となり、また、定額給付金給付事業により、歳出総額は前年度に比し約6億円の増となりました。

平成20年度においても地方自治体を取り巻く厳しい財政状況のなか、経費削減と計画的な事業執行に努め、市の財政運営を進めてまいりました。



特別会計・企業会計決算

(単位：千円)

特別会計	歳入	歳出	地方債現在高	企業会計		収入	支出	企業債現在高
国民健康保険	3,115,280	3,032,427	62,295	市立	収益的	2,166,550	2,159,293	1,331,797
後期高齢者医療	219,418	219,043		病院	資本的	197,242	345,808	
老人保健	246,486	246,486		(※資本的収支補てん財源 過年度分損益勘定内部留保資金 148,566)				
簡易水道	9,316	9,316	59,150	(平成 20 年度末過年度分損益勘定留保資金残高 349,759)				
下水道事業	1,623,314	1,623,314	9,650,973	水道	収益的	853,601	841,500	3,050,991
介護保険	1,631,245	1,627,067		事業	資本的	299,462	599,856	
介護サービス事業	13,176	13,176		(※資本的収支補てん財源 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 5,138：過年度分損益勘定留保資金 295,256)				
恩賜林保護財産区	1,366	1,083		(平成 20 年度末過年度分損益勘定留保資金残高 205,550)				
甘利山財産区	1,001	939						

主な行政サービス費用

(単位：円)

主な行政サービス費用	1人あたり	1年前1人あたり	増減
行政サービス総計	403,888	382,092	21,796
(うち普通建設事業)	80,019	74,571	5,448
(うち借入金返済)	46,746	48,002	△ 1,256
(うち貯金の積立)	7,827	17,675	△ 9,848
※国保医療サービス費総計	350,813	275,594	75,219

※国保医療サービスについては、被保険者1人あたりの額。

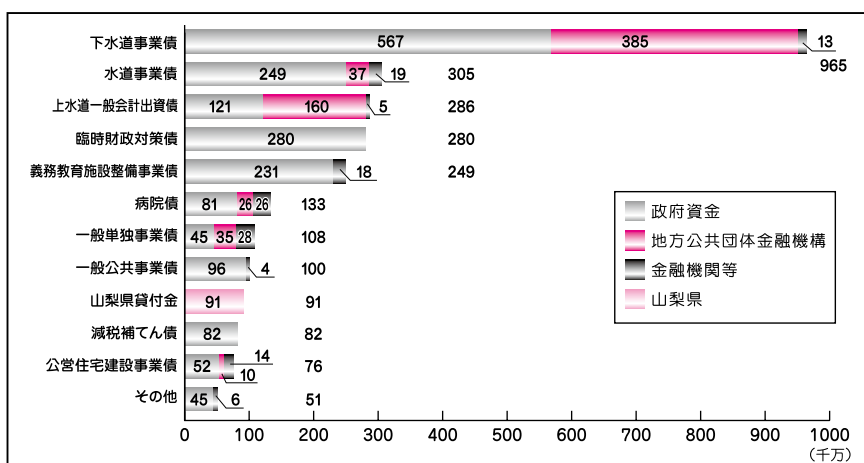
主な市税の負担概況

(単位：円)

市民税(個人) 市民1人あたり	48,064
固定資産税(個人) 市内1世帯あたり	79,805
都市計画税(個人) 都市計画区域内1世帯あたり	2,948
国民健康保険税被保険者1人あたり	89,955
軽自動車税市内1世帯あたり	5,985
入湯税市民1人あたり	484
市たばこ税市民1人あたり	6,120

平成20年度において、入湯税は可搬式小型動力ポンプの消防団への配備や市内消火栓の新設改良費に、都市計画税は下水道や街路整備等の借入金返済に利用いたしました。

市債の平成20年度末現在高272億6千万円の事業別・借入先別状況



平成20年度末の市全体の借入金現在高は、平成19年度末より1千万円増加し272億6千万円となりました。

このうち一般会計分131億円については、約65.9%が財源補てんされるので、市の実質的な負担は軽減されます。

公共事業のための借入金については、将来にわたって後世の住民にも経費(返済金)を負担していただくという「世代間公平の考え方」に基づいています。

予算の補正の状況 平成21年度上半期

(単位：千円)

区 分	当初予算額	補正予算額	補正後の予算額	繰越額	予算現額
一般会計	12,221,000	684,841	12,905,841	437,803	13,343,644
特別会計	6,444,173	74,599	6,518,772	2,898	6,521,670
内 訳	国民健康保険	3,017,795	85,479	3,103,274	3,103,274
	後期高齢者医療	221,512		221,512	224,410
	老人保健	18,406		18,406	18,406
	簡易水道	12,851	△ 708	12,143	12,143
	下水道事業	1,508,821	△ 8,097	1,500,724	1,500,724
	介護保険	1,640,603	△ 1,666	1,638,937	1,638,937
	介護サービス事業	12,736	682	13,418	13,418
	恩賜林保護財産区	4,026		4,026	4,026
	甘利山財産区	7,423	△ 1,091	6,332	6,332
	市立病院	2,413,055	44,657	2,457,712	2,457,712
	水道事業	1,644,080	24,745	1,668,825	1,668,825
合 計	22,722,308	828,842	23,551,150	440,701	23,991,851

市財政の健全化判断比率等を公表！

地方公共団体の財政の健全化に関する法律が施行されたことに伴い、市の財政の健全化判断比率（下記の4指標）及び地方公営企業の資金不足比率を公表するものです。



【健全化判断比率算定結果】

項 目	市比率	早期健全化基準
実質赤字比率	無	13.70%
連結実質赤字比率	無	18.70%
実質公債費比率	14.9%	25.0%
将来負担比率	87.6%	350.0%

※**実質赤字比率**は、標準財政規模に対する一般会計の赤字の割合であり、**連結実質赤字比率**は、標準財政規模に対する一般会計や特別会計、企業会計を含めた連結赤字の割合ですが、各会計とも、赤字額がないため比率は算定されません。

※**実質公債費比率**は、標準財政規模に対する1年あたりの全ての借入金の元利償還金（返済額）の割合の3か年平均です。一般家庭に例えると年間の給料総額に対し、年間の借入金（住宅や車のローン）の返済額の割合を算出するものです。

※**将来負担比率**は、標準財政規模に対する将来負担することとなる見込額（充当可能基金を除く。）の割合です。一般家庭に例えると年間の給料総額に対する借入金（住宅や車のローン）の総額や子どもに対する今後の学費などの将来負担見込額から貯金を除いた額の割合です。

荏崎市標準財政規模

= 82億 1,530万 1千円

※各比率の分母となる**標準財政規模**とは、標準的な一般財源収入額をいい、市税、地方譲与税及び普通交付税が含まれています。

一般家庭に例えると年間の給料総額に相当するものです。

【資金不足比率算定結果】

項 目	市比率	早期健全化基準
各公営企業会計	無	20.0%

※**資金不足比率**は、公営企業の事業規模に対する資金不足額の割合ですが、各会計とも資金不足額がないため比率は算定されません。

< 荏崎市の主な元利償還金 >

市借入金返済額 12億 4,617万 1千円
 公営企業の借入金に対する返済額の財源充当額 5億 7,743万 5千円
 峡北広域行政事務組合や塩川土地改良区の借入金等に対する返済額の財源充当額 4億 5,021万 5千円

< 荏崎市の主な将来負担額 >

市借入金総額 131億 656万 2千円
 公営企業借入金に対する財源充当見込額 91億 8,992万 1千円
 峡北広域行政事務組合借入金に対する財源充当見込額 35億 402万 2千円
 職員退職手当負担見込額 27億 188万 6千円

< 充当可能基金額 >

43億 4,357万 1千円

市の比率が上記の早期健全化比率（表の数値）を超えた場合には財政健全化計画の策定等を行うことになります。

市制施行55周年記念事業

故郷が生んだ偉大な事業家
『小林一三を学ぶ ふるさと学習散歩』

韮崎で生まれた大企業家小林一三翁の少年期の足跡をたどり、当時の生活や支援してくれた人たち、そして一三翁の生涯を学びます。9月13日に行われた第1回は、40名が参加して、にぎやかにゆかりの場所をめぐるその生涯に思いを馳せました。今後も2回開催しますので、ぜひご参加ください。

■お問い合わせ・お申込み
逸翁すみれ会事務局
(韮崎市商工会内)

TEL 2212204
FAX 2219500

■実施日

11月15日(日)
22年1月17日(日)

■時間

8時45分～12時30分
JR 韮崎駅集合
にらさき文化村解散

■定員

1回 50名
(小学五年生以上)

■参加費

1,000円
(弁当・資料・保険料込み)

■案内人

山梨大学客員教授
向山 建生氏

フットサルスクール
参加者募集してます!!

■「リベンジ」による熱血指導！
基礎技術習得だけでなく、新しい友達づくりや運動不足解消のステージとしてもご利用いただけます。

◆対象者

幼児～小学3年生

◆日時

毎月第2・第4火曜日
16時30分～17時30分

◆場所

市勤労青年センター
体育館



◆お問い合わせ

電話 2112255
FAX 2112255
韮崎スポーツクラブ

(穂坂町宮久保5136)



第1回学習散歩の様様



ハロー “ケリーのワンポイント英会話”

みなさんこんにちは！ケリーのワンポイントイングリッシュレッスンです！
今回は、旅先や友達との会話に役立つフレーズを勉強しましょう！
みなさんは旅先でおいしいレストランを探すときどうしていますか？
そんな時、“What ○○○ do you recommend?” (お勧めの○○○は何ですか？)
(ワット○○○ドゥユー レコメンド)

は、すごく便利なフレーズなんです！

こんな感じで使います。What restaurant do you recommend? お勧めのレストランは？
(ワット レストラン ドゥユー レコメンド)

友達にお勧めの映画を聞くとときだって使えます！

What movie do you recommend? お勧めの映画は？
(ワットムーヴィー ドゥユー レコメンド)

反対にみなさんがお勧めを紹介するときは、

“I recommend ほうとう” 私のお勧めは ほうとう です。とか
(アイレコメンド)

“I recommend 甘利山” 私のお勧めは 甘利山 です。って言えばOKです。

このフレーズは、映画・本・ゲームなんにでも使えるので、覚えておくとホント便利ですよ！

それじゃまた、来月号でお会いしましょう！！



(このイラストもケリーが描いています！)